

2025 年 2 月 16 日作成 Ver.1.0

《情報公開文書》

**関節リウマチ滑膜細胞におけるシトルリン化タンパク質と
炎症の関連を明らかにする研究****研究の概要****【背景】**

関節リウマチは関節滑膜の慢性炎症を主徴とする自己免疫疾患であり、進行性の関節破壊により患者さんの生活の質を著しく低下させます。近年の生物学的製剤の導入により治療成績は改善しているものの、約 3 割の患者さんでは十分な治療効果が得られていません。タンパク質のシトルリン化はリウマチの発症に重要な役割を果たすことが知られていますが、滑膜組織における炎症との関連は十分に解明されていません。

【目的】

関節リウマチ患者さんの滑膜組織におけるシトルリン化タンパク質の特徴を明らかにし、健常者の方や他の疾患の方の滑膜組織と比較することで、炎症との関連を解析することを目的としています。

【意義】

本研究により、以下の効果が期待されます： ・新しい治療薬の開発 ・診断・治療効果予測マーカーの開発 ・病態に基づく個別化医療の実現

【方法】

すでに保存されている滑膜組織および滑膜細胞を用いて、シトルリン化タンパク質の解析と炎症との関連を調べます。

対象となる患者さん

「関節リウマチ滑膜組織および滑膜細胞の組織学的ならびに細胞生物学的特徴の解析」（長崎大学病院臨床研究倫理委員会許可番号：12072361）に参加され、臨床情報および検体が保存されている患者さん

研究に用いる試料・情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。 ・患者背景（年齢、性別など） ・臨床症状（関節の腫れ・痛みの程度など） ・血液検査結果 ・画像検査結果 ・治療内容 ・治療効果

●研究に用いる試料

保存されている滑膜組織および滑膜細胞を使用します。

本研究で利用する試料・情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

試料・情報の利用開始予定日

本研究は 2025 年 4 月 17 日より「研究に用いる試料・情報」を利用する予定です。

あなたの試料・情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。

ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。

あらかじめご了承ください。

研究実施期間

研究機関長の許可日～2029 年 3 月 31 日

研究実施体制

研究責任者

所属：長崎大学病院 リウマチ・膠原病内科

氏名：福井 翔一

住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1

電話：095（819）7262

試料・情報の管理責任者

長崎大学病院 病院長

問い合わせ先

【研究の内容、試料・情報等の利用停止の申し出について】

長崎大学病院 リウマチ・膠原病内科 福井 翔一

〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号

電話：095（819）7262 FAX 095（819）7270

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200

受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）